



# 日々明朗 日々努力

飯 豊 中 学 校  
令 和 2 年 度  
第 2 号  
令和2年5月7日  
文責：小野明彦

## 難題から逃げず、正確な情報収集と知恵で、最適解を導き出したい

～ 変化の激しい予測不能な社会を、力強く生き抜く力を一緒に育む ～

今、新型コロナウイルスの感染爆発によって、世界は、大恐慌以来の経済危機ならびに重大な健康危機に直面しています。9年前の東日本大震災の時もそうでしたが、こうした想定を超える災害は、現世において決して珍しいことではありません。そして、連日報道されているように、首相や都道府県知事をはじめ、それぞれの立場で難しい判断を迫られています。



このことは、私たち各々の人生においても同じで、限られた時間や条件の中で大切な判断を行い、行動しなければならぬ場面が少なくありません。その度に、悩み、不安と格闘し、情報を集め、頼れる人には相談をして、時にはブレながらも決断し、一歩前に歩みを進めています。それが、果たして正解なのかは、人によって解釈が分かれるところだとは思いますが、少なくとも本人にとっては、精一杯の答えであり、その後も、正解にすべく信念を持って努力を続けていくのです。今、お預かりしているお子さん（生徒）につけなければならないのが、まさにそうした経験であり、粘り強く最適解を求めていく力だと考えます。

さて、5月に入った今、私たちが直面している新型コロナウイルス感染症への対応でも、必ず、本校にとっての新たな最適解があるはずです。ここ2か月余り、年度の節目の大切な時期に臨時休校を余儀なくされましたが、保護者の皆様のご支援のもと、子どもたちは本当によく耐え抜いてきました。行動が大きく制限され、分散登校しかできず、授業も部活動もほとんど行えない不安やストレスは、ぎりぎりのところだったと感じています。時間というのは「いのち」そのものであり、言うまでもなく大切にしていかなければなりません。この



期間中、日々、多くの正確な情報収集に努め、臨時の会議を重ね、知恵を絞って、精一杯の答えを導き出そうと努めてきました。どのような答えであれ、それを正解にできるかどうかは、私たち次第だと考えます。

本日午後、学校再開に向けたガイドラインと来週の生徒登校についての判断と諸連絡を、ホームページ上に掲載し、マメール等でも連絡いたしますので、よろしくお願ひします。

## 飯豊中写真館

4月22日から5月8日までを、本校における分散登校期間に設定し、各学年3回ずつの登校を行いました。ホームページにも掲載しておりますので、是非、ご覧ください。



5月1日 学級活動の様子(3年生)



4月28日 学級活動の様子(2年生)



4月30日 学級活動の様子(1年生)



4月30日 数学の授業の様子(1年生)

## 父母と教師の会（執行部会、専門部会・学年部会三役学級役員会、本部会）開催

会則 第13条に「本部会は、総会につぐ機関で、必要に応じて総会を代行し、案件を審議決定する。」とあります。4月26日に令和2年度父母と教師の会総会が予定されておりましたが、過日お知らせしました通り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止せざるを得ませんでした。よって、4月22日開催の標記会議をふまえ、本部会において総会で予定されておりました協議事項について決議させていただきました。5月に入ってから各学年の分散登校の際に、全会員の皆様にお子さんを通じて資料を配付させていただくことになっております。

つきましては、5月16日（金）までを皆様からご意見をいただく期間に設定しておりますので、何かございましたら本校までご一報くださるようお願いいたします。